

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141

16 年 10 月 3 日

10/16(日)県知事選挙・原発争点に野党共闘の米山氏VS自公推薦の森民夫氏の対決

米山氏「福島原発の検証なしに再稼働の議論をしない」との泉田県政の継承掲げる

世界最大の柏崎刈羽原発を抱える新潟県、県知事選挙には原発再稼働推進を進める自民・公明の推薦を受ける森民夫氏と野党共闘の支援を受け立候補を決意した米山隆一氏の事実上の一騎打ちとなります。

同時に闘われる長岡・柏崎市長選でも原発が最大の争点となり、原発の再稼働を阻止し廃炉に道を開くかどうか重要な選挙になります。

米山隆一氏は医師・弁護士を経験を生かし新潟県の発展に身をささげる決意を表明

現在魚沼市在住で医師・弁護士として地域で活動してきました。民進党が県知事選挙で自主投票を決める中で、民進党を離党して共産・社民・生活の野党三党の支援で立候補を決意しました。

**安倍首相から推薦状を笑顔で受けとる森氏
安倍暴走政治と対決目指す米山隆一氏**

米山隆一氏は①福島原発事故の検証なしに再稼働の議論はできない②TPPに反対し農業を守る③子育て・教育・医療・福祉への投資を最優先にする④日本海の表玄関・新潟をつくる、などの政策を掲げる見込みです。

二六日(月)高橋会長・渡辺後援会長で対応協議

原発の再稼働を阻止し、安倍暴走政治を止めさせるチャンスとなっています。至急民商としての対応の検討が求められています。米山氏の全体の政策が近々公表されることから、それを見極めできるだけ早く民商としての態度を決定することで一致しました。そのため、左記の拡大常任理事会で民商としての態度を決定することとしました。

◆拡大常任理事会

九月二〇日(金)午後七時

日程

- ・九月三〇日(金) 拡大常任理事会
- ・一〇月四日(火) 県連事務局員交流会
- ・一〇月五日(水) 青年対策部会

開催! 商工フェアにいがた

一〇月二五日(日)新潟駅南口広場に於いて、新潟民商主催の商工フェアが盛大に行われました。来場者の中には民商の仲間どうし支部を越えての交流が見られました。またステージアトラクションでは民謡からバンド演奏そしてバルーンアートと子供から大人まで世代を越えて楽しむことが出来ました。この度の開催に努力を惜しまずご協力頂いた関係者の皆様本当にありがとうございました。

ステージ出演

午前一〇時高橋会長(美術館経営)の挨拶を皮切りに二〇一六商工フェアが始まりました。ステージ上では①黒崎太鼓②渡辺克子社中(民謡等)④原沢みな子(演歌)⑤寺尾マジッククラブ⑥コシヒカリバンド⑦響、連(総踊り)⑧新潟万代ダンススクール⑨バルーンアーティストA s u k a ⑩西内野コミ協吹奏楽団などがパフォーマンスを行いました。観客席では一緒に歌ったり踊ったりと子供や大人も一緒になって大いに盛り上がりました。



出店

二一店舗が出店。今年も晴天に恵まれ暑かったせいか、婦人部の冷たい飲み物は完売!生ビール大盛況!酒半盛況!今回初出店の【ヴィットーリア】は商店魅力アップ事業で購入した窯を持ち込み、本格ピザを五〇〇円で提供し完売!【越後の海侍】は冷たいそばとうどんを四〇〇円で提供し、お客さんが途切れなかったようです。【フリスビードック協会】は犬を連れた常連さんが遊びに来てくれたり、犬の悩み相談もしてくださいました。【さんろーど】は綿あめ等、子供達に大人気。昨年に続き、山菜・マスカット・水餃子の実演販売・亀田縞の小物・お弁当・キムチ・イカ焼き・・・と大好評でした。



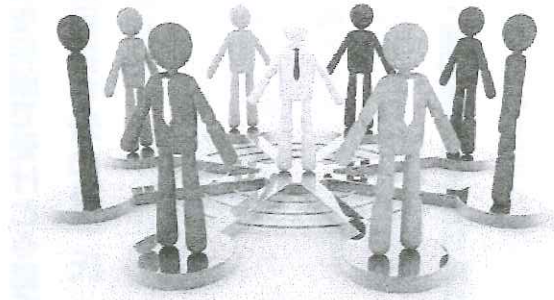
各地区で集会を計画

青年部は今後、仲間同士のつながりを強めるため、定期的に集会の開催を計画しています。

各自参加しやすいように、地区ごとでの開催を予定しています。

日程等が決まりましたらお声掛けさせていただきたいと思っておりますので、その際は是非ご参加ください。

また、十一月二〇日（日）に開催の全青協総会に向け、訪問行動もさせていただきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



共済会より制度改善のお知らせ

九月四日（日）に行われた共済会総会で、副理事長の大島さん（クリーニング業）より、六月一日に改善された制度の報告があり、これらの情報を班会や集会、学習会で全会員に知らせていこうと提案がありました。特に七五歳以上の入院給付金が増えたのは大きなことです。どんどん広め、助け合いの共済会を大きくしましょう。

共済制度の改善点

- R制度会員（65歳未満で加入し75歳以上方）の入院給付金の増額（30日限度）
1日 2000円 → 3000円
- 免責期間の短縮
入会后 1年間 → 半年間
- 入院証明書（診断書）が必要ない期間の延長（加入1年未満の方は除く）
14日以内 → 30日以内

所得税法第56条

廃止請願運動

婦人部



九月二三日（金）、県議会総務文教委員会にて、先週趣旨説明を行った【所得税法第五六条廃止の意見書を国に提出する事を求める請願】についての委員会採択が行われました。紹介議員を引きうけてくれた長部議員（社民党）が、「誰もが働けば当たり前前にもらえる給料を、家族従業者ももらえて当然であると考え、採択します」と廃止に賛成したものの、今後も慎重な審議が必要という事で【継続審査】となりました。

その後の本会議においても、渋谷議員（共産党）・小山議員（社民党）・長部議員（社民党）・池田議員（無所属）・重川議員（無所属）・佐藤久雄議員（無所属）が継続審査の採択に反対の態度を示しましたが、自民党・民進にいがた等の議員起立多数によって【継続審査】という結果になりました。

一〇月一日より制度改正

最低賃金の引上げ

新潟県最低賃金は10月1日より
時間額 **753円** になります

新潟労働局は平成28年度新潟県最低賃金について、現行の731円を22円引上げて753円とすることを決定、官報に公示し本年10月1日から適用されます。

パート・アルバイトを雇用している事業主の皆さん、お気を付け下さい。

パートの社会保険加入

消える「130万円の壁」

10月1日から厚生年金と健康保険の加入条件が変わり、パートなどの短時間労働者に拡大されます。

- ①週の労働時間が20時間以上
- ②賃金が月8万8千円（年約106万円）
- ③企業規模が501人以上
- ④1年以上の雇用が見込まれる
- ⑤学生ではない

上記の5条件を全て満たす人が対象